

平成27年6月30日(火)

新営業店システムの導入について

- お客さまサービスの向上を目的に新営業店システムを導入します。
- 新システムにより、お客さまの待ち時間の短縮や、お客さまへのより細やかなサービス提供、タイムリーなご提案が可能となります。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、お客さまサービスの向上を目的に新営業店システムを導入いたしますので、お知らせいたします。

本システムは、株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)の統合チャネルソリューション「FREIA21⁺ for NEXTBASE」(フレイア21プラス フォア ネクストベース)※を活用し、構築いたしました。平成27年7月6日(月)に大供支店、奉還町支店で稼働開始し、本年9月末までに順次全営業店に導入いたします。

新営業店システムの活用により、お客さまの待ち時間の短縮、お客さまへのよりきめ細やかなサービスの提供、タイムリーなご提案などが可能となります。

※ FREIA21⁺ for NEXTBASE とは、Financial Retailing Delivery System of Information-Advance21⁺ for Hitachi NEXT Banking Solution for Excellent regional banks の略で、日立の地域金融機関向け共同アウトソーシングサービス「NEXTBASE」加盟行向けに、日立の統合チャネルソリューション「FREIA21⁺」を適応させた、「NEXTBASE」の標準営業店システムです。

記

新営業店システムの主な特徴

1 最新機器の導入

今回、スタンド型スキャナやプリンターなどの最新機器を導入しました。伝票などの記載内容をスタンド型スキャナで読み取り、端末上の取引画面に自動表示できることから、窓口社員の手作業の削減、入力ミス防止につながるほか、お客さまからお預かりした本人確認資料を窓口のスキャナでクイックコピーでき、大切なお客さまの本人確認資料を安全・迅速にお取り扱いいたします。

2 窓口事務の迅速化

新規口座開設などの複雑な事務の流れを端末画面上に表示する事務支援機能を導入しました。この事務フローナビゲーションにより窓口事務をスムーズに一層迅速化します。

3 お客様の待ち時間短縮

上席者の検証による承認が必要な取引に承認ワークフロー機能を採用しました。お客様をお待たせする一因である上席者の検証、承認を得る事務について、窓口社員が後方へ移動することなくパソコン画面上で承認できるように変え、窓口社員の移動や書類回付の削減などにより、待ち時間を短縮します。

4 情報にもとづくきめ細やかなサービスの提供

お客様の口座番号をもとに営業店端末にお客様のお取引やセールス情報などを自動表示する情報連携機能を導入しました。この機能を活用して、端末に表示された情報に基づき、窓口の社員がお客様一人ひとりによりきめ細やかなサービスの提供や、タイムリーなご提案を行うことが可能となります。



以 上